

平成25年3月期 決算説明会資料

株式会社ユビキタス

代表取締役社長 三原 寛司

© 2013 Ubiquitous Corporation. All rights reserved.

This presentation is for informational purposes only. Ubiquitous makes no warranties, express or implied, in this summary.



Ubiquitous

Agenda

- 平成25年3月期業績の概要
 - 経営成績、財政状況
- 中期経営計画

業績の概要

平成25年3月期総括

(単位：百万円)

	期首発表 (H24.5.14)	修正予測 (H24.11.9)	結果
売上高	1,000	900	892
営業利益	100	△55	△52

- ネットワーク分野におけるロイヤルティ・受託開発売上高の減少
- 製造原価の上昇
- + 高速起動分野での大型ロイヤルティの獲得・車載機器分野への浸透
- + 株式会社村田製作所との資本業務提携
- ・ 新規事業としてスマートエネルギー関連サービスを開始、開発継続

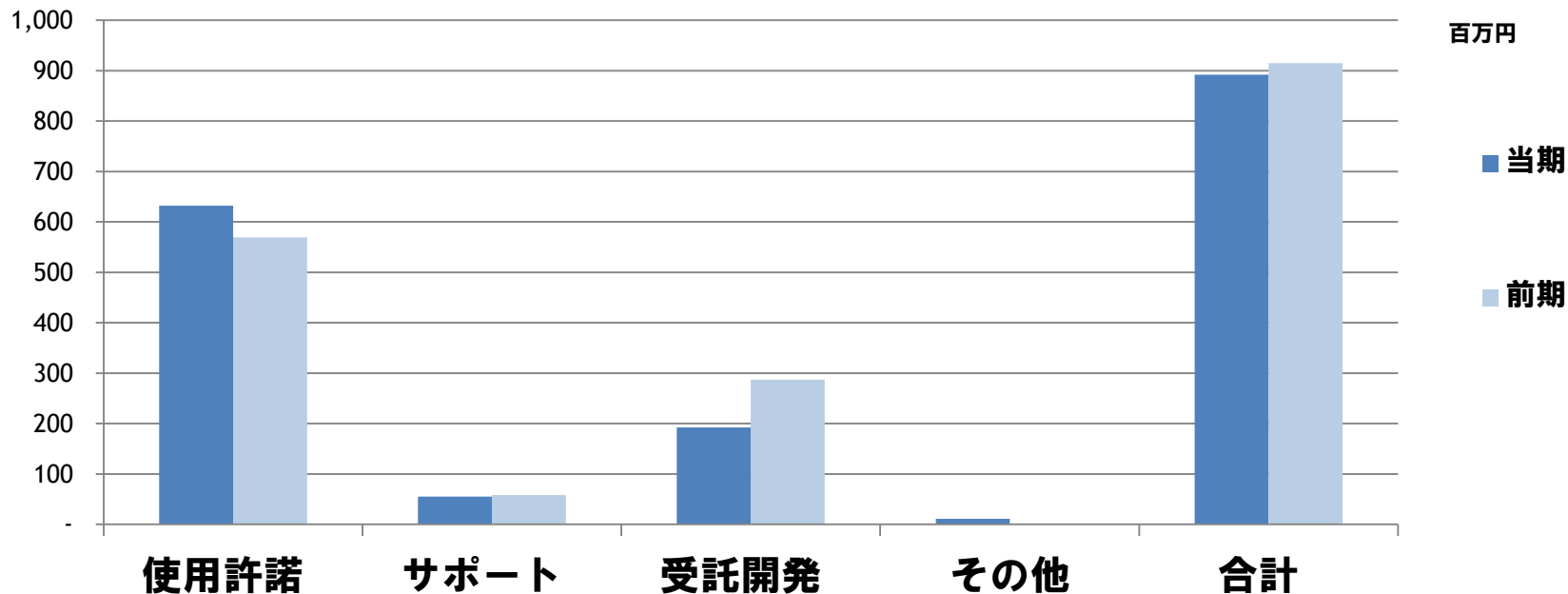
平成25年3月期業績の概要

	前年同期 (百万円)	H25年3月期 実績(百万円)	前年同期比
売上高	915	892	△ 2.5%
営業利益	63	△52	—
経常利益	64	△43	—
純利益	△18	△97	—
一株純利益 (円)	△217	△1,134	—

通期業績予想に対する進捗

	当期実績 (百万円)	修正当期業績 予想(百万円)	進捗率(%)
売上高	892	900	99.2
営業利益	△52	△55	—
経常利益	△43	△46	—
四半期 純利益	△97	△97	—

形態別売上高の内訳（前年同期比）

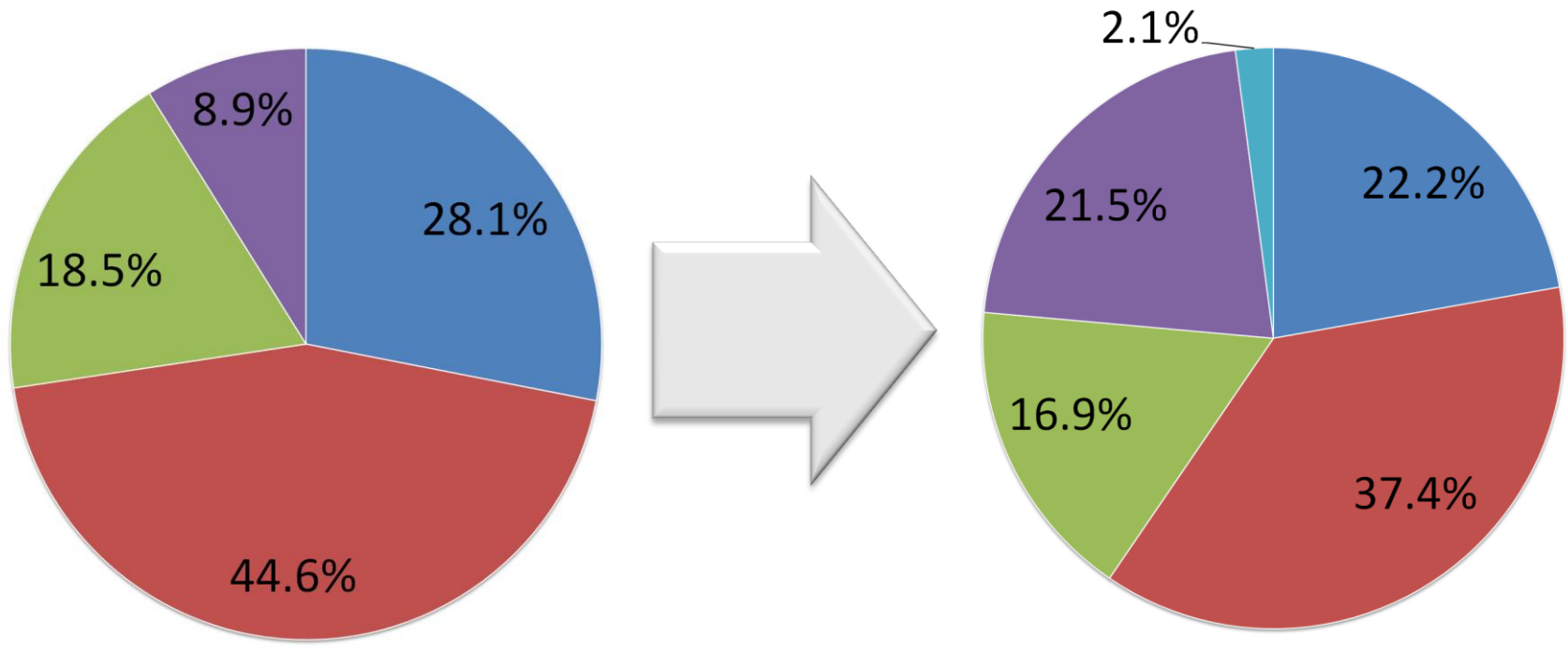


	当期	構成比(%)	前年同期	構成比(%)	増減額
使用許諾	632	70.9	569	62.2	63
サポート	55	6.2	58	6.3	△2
受託開発	192	21.6	287	31.4	△95
その他	11	1.3	—	—	11
合計	892	100.0	915	100.0	△22

製品分野別の売上高進捗

	通期業績予想 (百万円)	H25年3月期 実績(百万円)	進捗率
ゲーム	190	198	104.4%
ネットワーク	390	333	85.5%
データベース	120	150	125.4%
高速起動	180	191	106.4%
サービスプラットフォーム	20	18	92.1%
合計	900	892	99.2%

売上製品構成の変化



(前年同期)
H24年3月期実績

H25年3月期実績

■ ゲーム ■ ネットワーク ■ データベース ■ 高速起動 ■ サービスプラットフォーム

貸借対照表（資産の部）

（百万円未満切捨）

	平成25年3月31日 （当期末）	平成24年3月31日 （前期末）	増減額
流動資産	1,536	1,600	△64
現金及び預金	767	972	△204
売掛金	242	198	44
その他	526	430	95
固定資産	744	718	25
資産合計	2,280	2,319	△39

貸借対照表（負債・純資産の部）

（百万円未満切捨）

	平成25年3月31日 （当期末）	平成24年3月31日 （前期末）	増減額
負債合計	114	176	△62
流動負債	81	152	△70
固定負債	32	24	7
純資産合計	2,166	2,142	23
資本金	570	566	3
資本準備金	540	536	3
利益剰余金	1,032	1,164	△132
負債純資産合計	2,280	2,319	△39

中期経営計画

目指す姿 – 成長の両輪

組込みソフトウェア

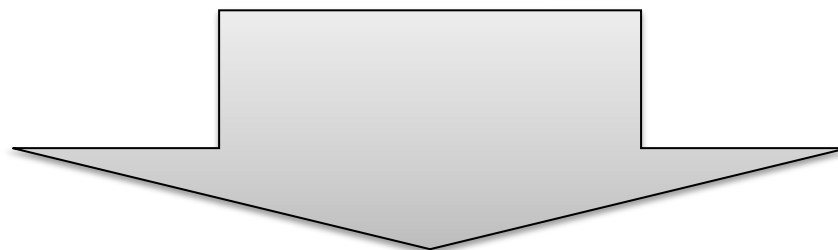
平成28年3月期 売上高 13.5億円

- ・ゲーム/家電向け中心の売り上げ構成から、車載機器/モジュール関連(村田製作所との協業を含む)向け中心への移行に伴う高利益体質への転換

サービス関連

平成28年3月期 売上高 5.5億円

- ・高い成長率が見込まれる、IoT(モノのインターネット)分野への集中投資に伴う利益の最大化



**平成28年3月期に売上高19億円/営業利益4億3千万円
(営業利益率 22.6%)超を目指す**

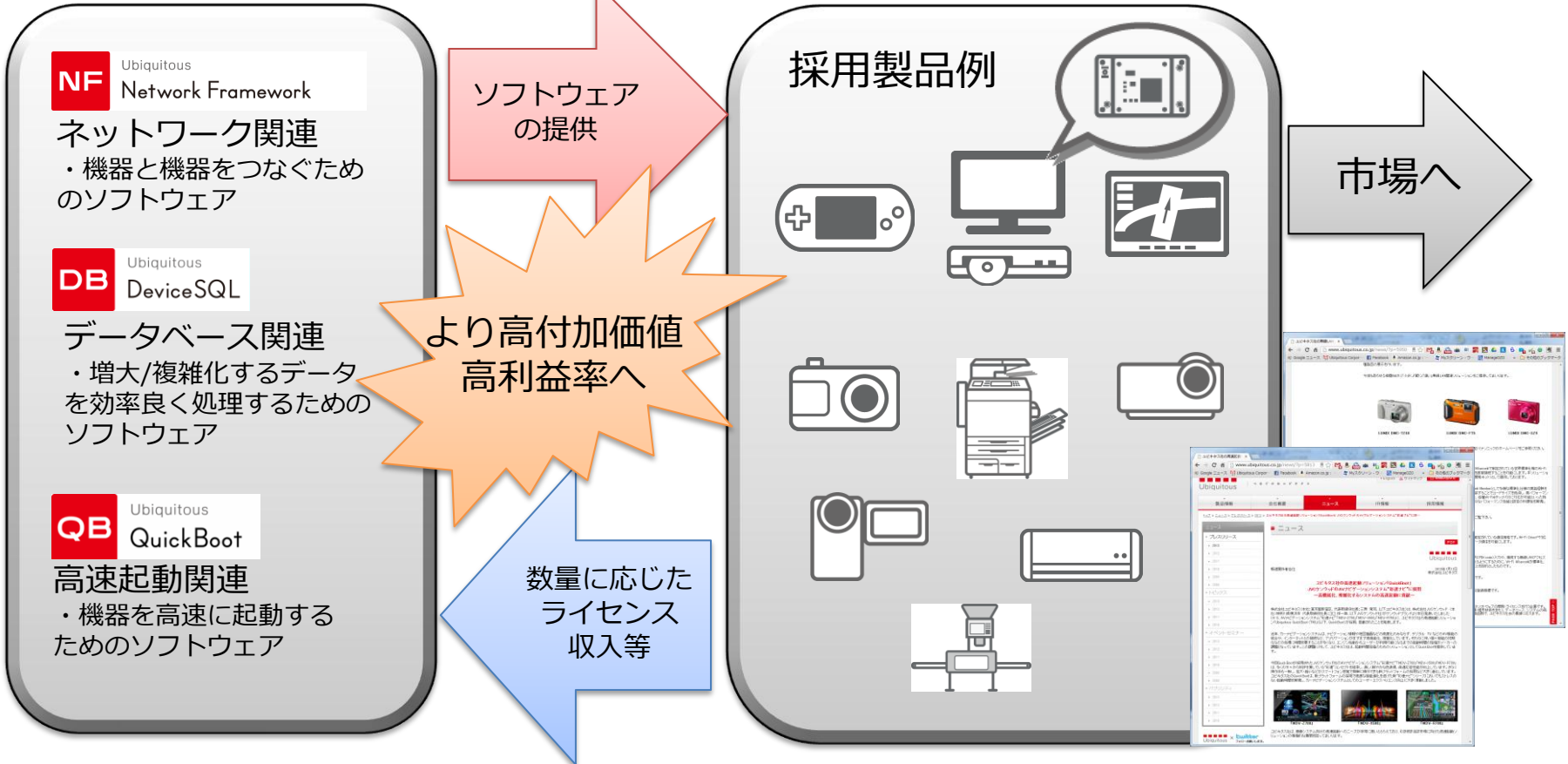
組み込みソフトウェアのビジネスモデル



Ubiquitous

ソフトウェアの研究・開発

機器メーカー(家電・車載機器等)
半導体・モジュールメーカー 殿



※採用された製品のうち、お客様の理解を得た商品についての採用事例はプレスリリース等で公表いたしております。

ネットワーク関連 – 重点取り組み



現状

- 無線通信分野で村田製作所と資本・業務提携
- デジタルテレビ/レコーダーからのロイヤルティ収益継続
- デジタルカメラ向けWi-Fiソリューションの販売拡大
- 白物家電向けECHONET Liteの開発とエアコン等白物家電, 各種モジュールでの採用

重点取り組み

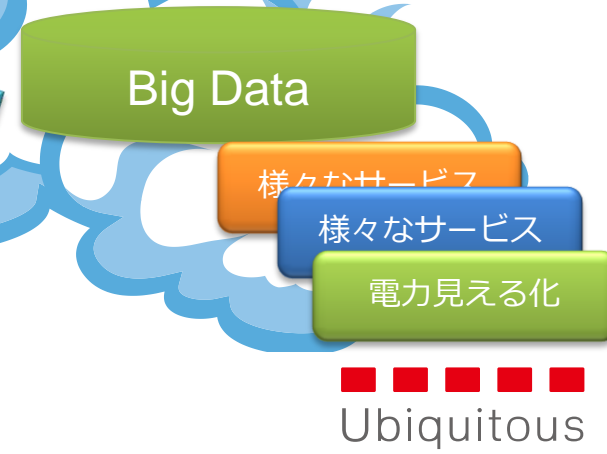
- ゲーム/家電分野向けから、車載機器/モジュール向けへの移行を推進
- 村田製作所との協業効果を中心とした事業拡大の加速
 - 平成25年5月9日発表「RTOS向けWi-Fi™ ソリューションパッケージ」を第1弾として
- 無線通信関連技術の強化
- 車載機器, スマートホーム向け商品の拡充

村田製作所との協業ビジョン

拡大する無線通信分野とIoTクラウド連携において、
両社の強みを生かしたワンストップソリューションの提供

muRata 村田製作所

- ・世界No.1の無線通信モジュールと認証サポート体制
- ・無線通信モジュール+センサのトータルソリューション
- ・スマートホーム、エネルギー、自動車、ヘルスケアなどの新しい市場の開拓



- ・無線通信、HAN系ソフト/ミドルウェアソリューションの提供
- ・ネットワーク関連の高度な技術知識と実装能力
- ・IoT (デバイスクラウド) への取り組み
- ・エネルギー, HEMS分野への取り組み

Wi-Fi ソリューションパッケージ、スマートハウス(ECHONET Lite)ソリューションからスタート

村田製作所との直近の協業テーマ

Wi-Fiソリューションパッケージの提供

村田製作所が提供するWi-FiモジュールにベストフィットするWi-Fi関連ソフトウェアを一体化したWi-Fiソリューションパッケージ
(デジタルカメラなどで複数案件獲得済み)

白物家電分野への技術拡張

Wi-Fiソリューションにホームコントロール、HEMS標準技術であるECHONET LiteをバンドルしたECHONET Liteソリューションを提供し、家庭用エアコンなど複数の案件を共同で獲得へ

車載分野での事業展開に向けた取り組み

搭載が加速する車載分野での無線通信技術の採用拡大に向けて村田製作所の車載グレードのWi-FiモジュールとユビキタスのWi-Fi関連技術のソリューション実現へ向けた取り組みを開始

データベース関連 – 重点取り組み



現状

- デジタルカメラ,カーオーディオ等からのロイヤルティ収益を継続して獲得
- OA、産業機器などでの新規採用拡大傾向
- デジタルカメラでのロイヤルティは低調になる見込み

重点取り組み

- 既採用の分野を中心に着実な売上・利益の拡大
- 日立ソリューションズとの協業の推進

高速起動関連 – 重点取り組み



現状

- 平成24年3月期第3四半期に大規模案件で車載分野での採用決定
- 株式会社JVCケンウッドのAVナビゲーションシステム“彩速ナビ”シリーズに搭載等、複数プロジェクトでの採用
- 複数社との間で大・中規模案件の研究開発・商品化に向けた実装を継続

重点取り組み

- 引き続き、車載分野を中心に拡販
- 開発パートナー企業との連携による規模の拡大
- 対応するCPUの拡大などの技術開発
- グローバル市場への展開

サービス関連事業のビジネスモデル

サービスプラットフォーム提供

通信キャリア、インフラ提供企業と共同でサービス基盤を提供する事により、最終顧客から得るサービス利用料をレベニューシェア(利益分配)する事で収益を得る(スマートエナジー向けサービス、M2M/IoT向けサービスプラットフォーム等)

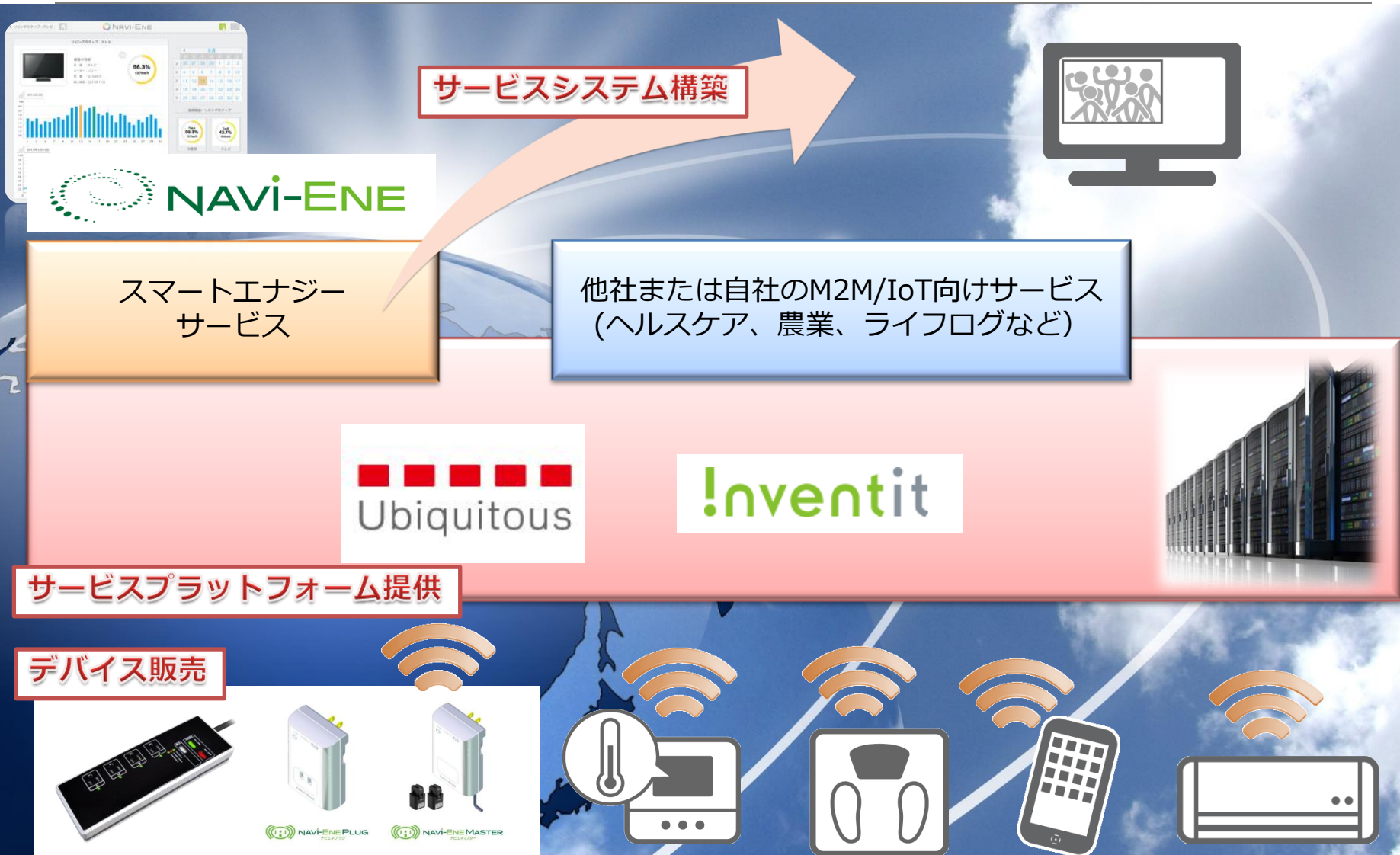
サービスシステム構築

サービス提供事業者の仕様に基づき、当社の技術・ノウハウを利用して、OEM販売、SI(システムインテグレーション)を行う事で、受託開発による収益を得る

サービス向けデバイス販売

サービスに関わるハードウェアデバイス(「電力見える化」のプラグ等)の企画、開発を行い、サービスとあわせた形での販売を行う事で収益を得る

ユビキタスの目指す サービス事業



サービス関連 – 重点取り組み

H26年3月期予測

売上高 130百万円

H28年3月期目標

売上高 550百万円

現状

- スマートエナジー分野で「Navi-Ene」サービスを開始
- 対応機器の拡充

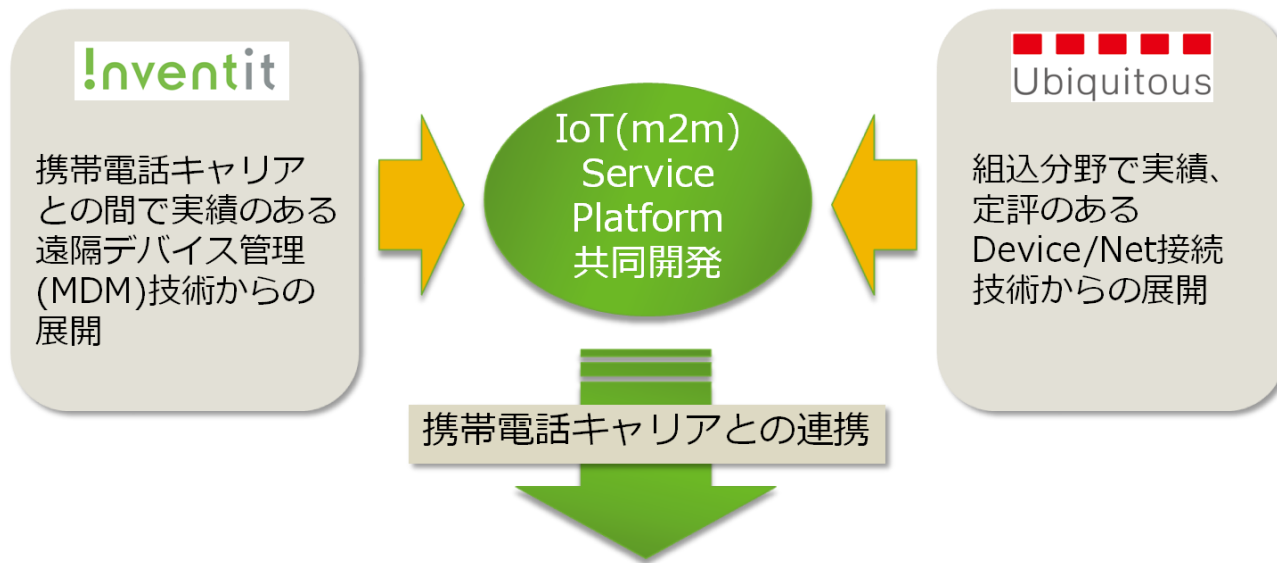


- サービスプラットフォームの基礎開発終了、利用・展開中

重点取り組み

- スマートエナジー分野での収益拡大
 - 「Navi-Ene」サービス・機器のOEM販売による収益基盤拡大
- サービス・プラットフォーム分野での事業展開
 - インヴェンティット社との協業(平成25年5月9日発表)による、開発力強化、開発効率向上
 - 通信キャリアとの連携を中心にした事業化・収益化の加速

Inventit社との協業ビジョン

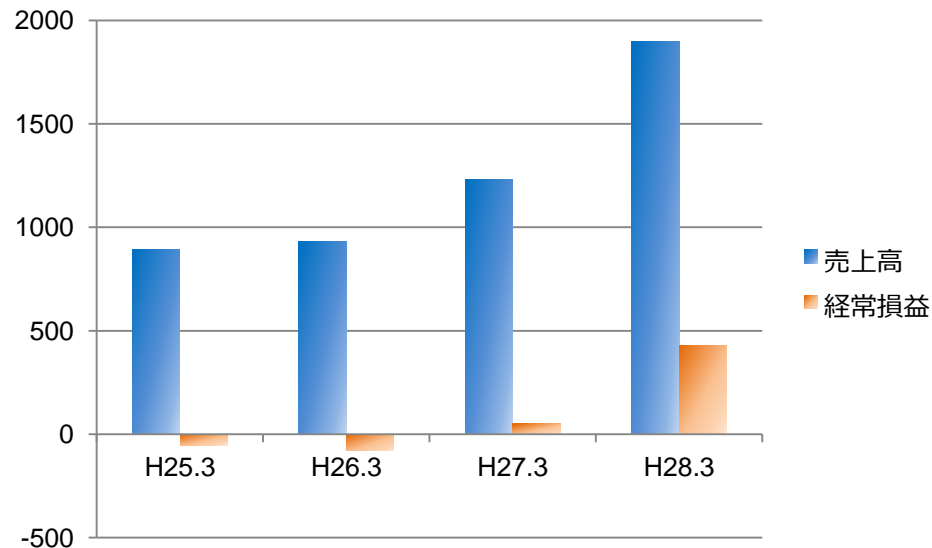


**IoT(M2M)サービスプラットフォームの提供により
市場における”事業構造の変革”をもたらす**

- 低コストでフレキシブルなサービスを中小の事業主も利用する事が可能に
(従来の大手システムインテグレータ・メーカー中心の構造からの変革)
→ 新規・多数の「モノ」と「モノ」をつなぐサービスが誕生へ
- IoT(M2M)市場の活性化により、プラットフォーム利用料、
アプリダウンロード利用料などから、より大きな収益化を狙う

数値目標 – 利益計画

- サービス関連への投資継続でH26.3月期は営業赤字となるものの、H28.3月期に向け利益を最大化



	H25.3月期 実績	H26.3月期 計画	H27.3月期 目標	H28.3月期 目標	(単位：百万円)
売上高	892	930	1,230	1,900	
営業利益	△52	△80	50	430	
経常利益	△43	△80	50	430	
当期純利益	△97	△80	30	260	

数値目標 – 分野別売上高内訳

(単位：百万円)

	H25.3月期 実績	H26.3月期 計画	H27.3月期 目標	H28.3月期 目標
ネットワーク関連	531	430	500	700
データベース関連	150	120	140	150
高速起動関連	191	200	300	450
その他 組込み	-	50	50	50
組込み 小計	872	800	990	1,350
サービス	18	130	240	550
合計	892	930	1,230	1,900

※ネットワーク関連にはゲーム分野を含む



Ubiquitous

株式会社ユビキタス Ubiquitous Corporation

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-10-1 日土地西新宿ビル 20F TEL:03-5908-3451 FAX:03-5908-3452